

## 平成30年度 富士見小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

## 1 教育目標（目指す児童像含む）

## (1) 基本目標

心豊かで健やかな体を持ち、創造性豊かに自ら学び自ら考え、主体的に判断し行動し、よりよい社会の発展を目指して、たくましく生きる児童の育成を目指す。

## (2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- 心豊かで、思いやりのある子ども（心豊かな子）
- よく学び、工夫する子ども（よく学ぶ子）
- 健康で、たくましい子ども（たくましい子）

## 2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

子ども一人一人のよさや強みを探し、見つけ、つくり、それをほめて伸ばす指導の充実により、児童の多様な個性・能力を伸ばし、互いの良さを生かしながら、支え合い高め合える集団を形成して、すべての児童が自信と誇りの持てる学校づくりを推進する。

## 3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着と主体的に学習に取り組む態度の育成
- (2) 他者への思いやり、規範意識、自己有用感の育成
- (3) 健康で安全な生活を送るための資質や能力の育成
- (4) 教職員の資質能力の向上と働き方に関する改善
- (5) 開かれた学校づくりの推進

宮の原地域学校園教育ビジョン  
「心豊かで輝く子どもの育成」

## 4 今年度の重点目標（短期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

## 【 学校運営 】

- 児童一人一人のよさや強みをほめて伸ばす指導の充実

## 【 学習指導 】

- 主体的に学習に取り組み、生き生きと学び合う児童の育成

## 【 児童生徒指導 】

- 基本的な生活習慣の確立と自己有用感の育成

## 【健康（体力・保健・食・安全）】

- 体力の向上を目指して運動に親しみ、健康で安全な生活を送るための資質や能力の向上

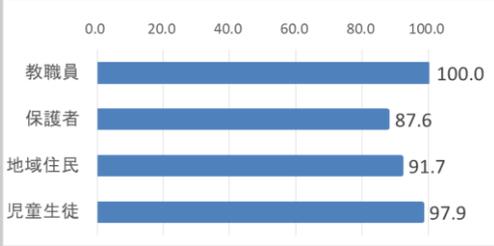
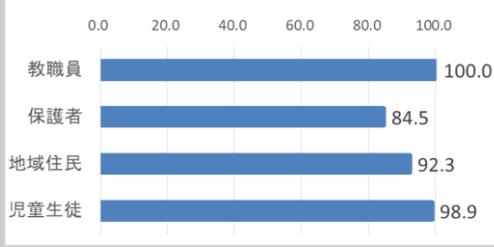
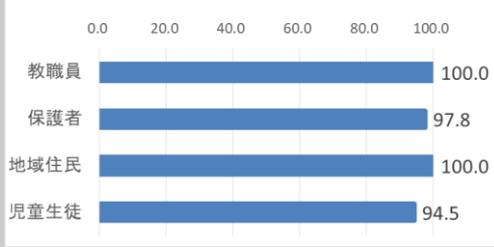
## 5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

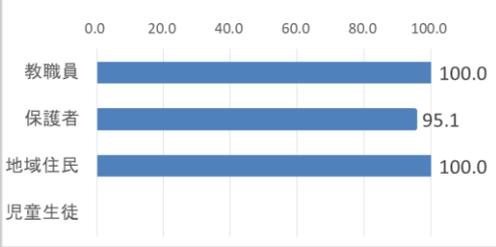
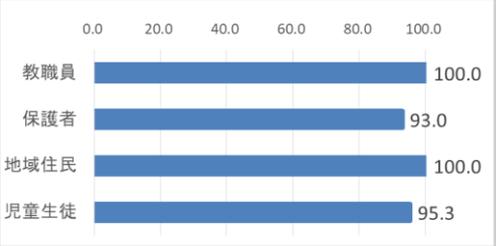
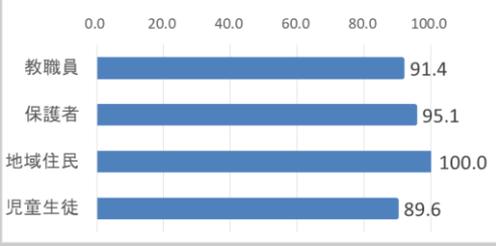
※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

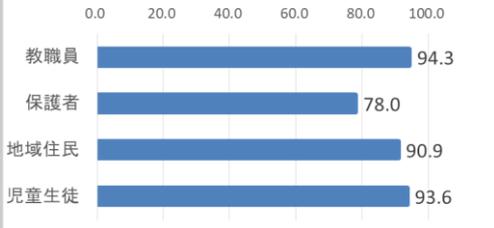
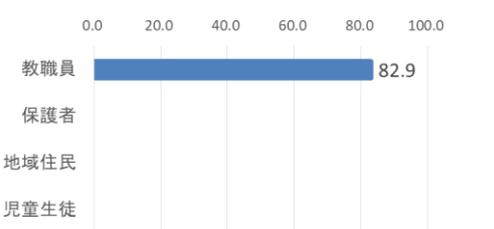
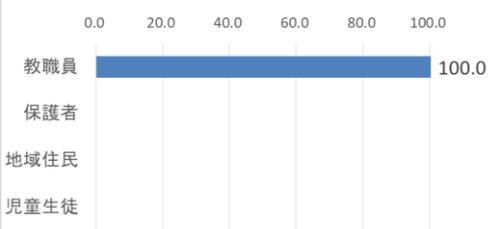
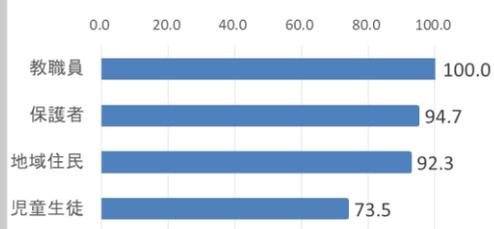
※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

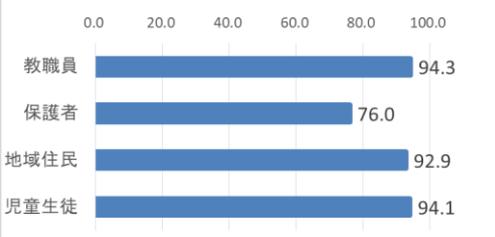
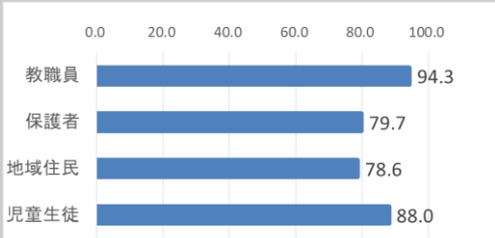
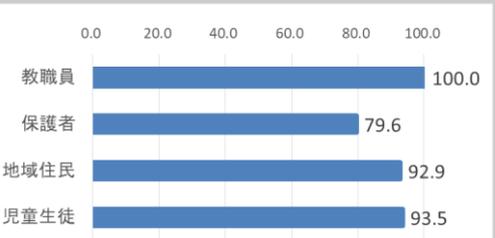
項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
----	------	----------	-----	----

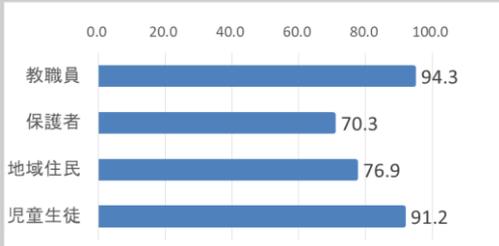
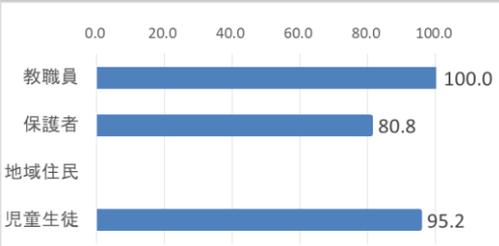
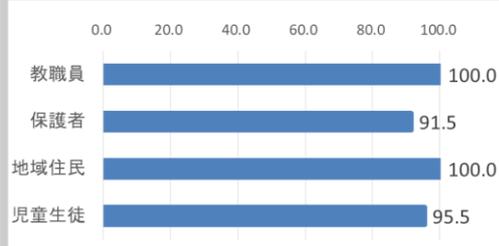
学校運営の状況	<p>A 1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。</p> <p>【数値指標】保護者 90%</p>	<p>①学校行事等において、児童が主体的に活動する場を多く設定し、活気あふれる学校づくりをする。</p> <p>②誰もが居場所を確保できる学級経営に努める。</p> <p>③授業では、学習意欲を高める多様な体験的学習の工夫をする。</p> <p>④縦割り班活動や学年合同活動等、及び日常的な交流活動を実施し、児童が意欲を持って活動できる場を設定する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>・学級や学年の実態に合わせて、学級活動や教育相談等を行い、学級経営に努めた結果、学級経営の充実が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>95.7</td> </tr> <tr> <td>地域住民</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>94.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【次年度の方針】</p> <p>児童の帰属意識を高め、主体的に活動できる学級経営にさらに努める。</p>	対象	達成率	教職員	100.0	保護者	95.7	地域住民	100.0	児童生徒	94.8
	対象	達成率											
	教職員	100.0											
保護者	95.7												
地域住民	100.0												
児童生徒	94.8												
<p>A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。</p> <p>【数値指標】保護者 90%</p>	<p>①ほめて伸ばす指導を軸に、児童のよさや指導過程を、学年または学校全体で共有し、継続的に指導に当たる。</p> <p>②教育相談や個人懇談等を計画的に実施し、個に応じた支援に努める。</p> <p>③他学級との授業交換や学年合同活動を行い、広く児童理解・学業指導に努め、児童が教師及び児童相互の信頼関係を深めながら、学校生活を送れるようにする。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>・学年や学校全体で指導方針を共有し、継続的に指導を行った結果、児童指導・学習指導の充実が図れた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>92.7</td> </tr> <tr> <td>地域住民</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>99.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>【次年度の方針】</p> <p>・「ほめて伸ばす指導」を軸に、児童のよさや指導過程を学校全体や学年で共有して指導に当たる。</p>	対象	達成率	教職員	100.0	保護者	92.7	地域住民	100.0	児童生徒	99.2	
対象	達成率												
教職員	100.0												
保護者	92.7												
地域住民	100.0												
児童生徒	99.2												
<p>A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。</p> <p>【数値指標】教職員 85%</p>	<p>①授業と生活の「みんなのやくそく」による日常指導の充実を図るため、職員の共通理解を図るなどして指導を徹底するとともに、個に応じた素早い対応に努める。</p> <p>②教師による生活当番活動を実施すると共に、保護者との連携・協力を図り、支援体制を充実させ、個に応じたきめ細やかな対応を心掛ける。</p> <p>③道徳教育の充実を図り、全校での道徳の公開授業を実施する。</p>	<p>【達成状況】</p> <p>・学校生活に必要なルールやマナーについて職員が十分に共通理解を図り、同一步調で継続的に指導に当たるなど、学校全体で規範意識の向上に取り組んだ。</p> <p>・下校時や学年集会時に学年全体での日常指導を行い、共通理解のもとで指導の徹底を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>91.4</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>92.8</td> </tr> <tr> <td>地域住民</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>86.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>【次年度の方針】</p> <p>・規範意識を高め、児童が安心・安全な学校生活を送れるよう、継続した指導を行う。</p>	対象	達成率	教職員	91.4	保護者	92.8	地域住民	100.0	児童生徒	86.8	
対象	達成率												
教職員	91.4												
保護者	92.8												
地域住民	100.0												
児童生徒	86.8												

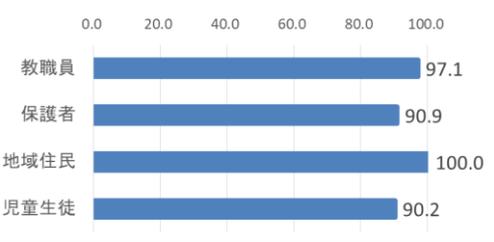
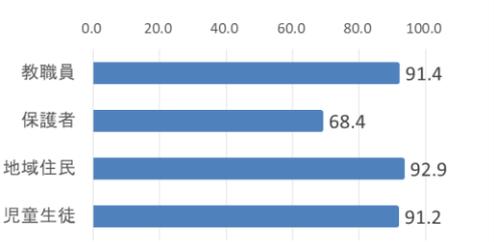
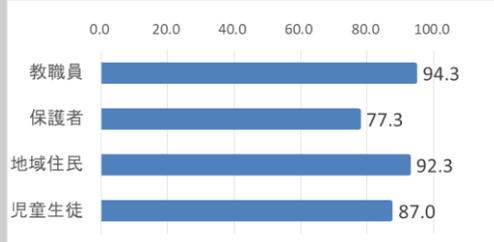
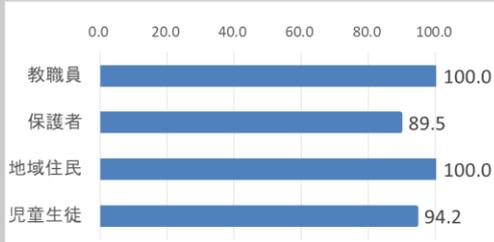
<p>A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】保護者 85%</p>	<p>①『つかむ』『考える』『深める』『確かめる』という指導過程の授業を展開し、教材研究に努めるなどして分かる授業の充実を図る。 ②個・学級・学年の実態を把握するとともに、4年生以上の算数でT Tや少人数指導など、学習形態の工夫を図り、個に応じたきめ細やかな指導を行う。 ③教員の指導力の向上を目指し、学年ごとに研究授業と授業後の研究会を実施して、校内研修の充実を図る。 ④各学年の発達段階に応じて宿題の出し方を工夫したり、「家庭学習のしおり」を家庭に配付したりして、保護者の協力を得て、家庭学習の習慣化を図る。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・算数を中心に研究を行い、授業研究等を通して指導力の向上に努めた。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・『つかむ』『考える』『深める』『確かめる』という指導過程の授業を展開し、教材研究に努めるなどして分かる授業の充実を図る。 ・家庭学習の習慣化を図る。</p>
<p>A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】児童 90%</p>	<p>①教職員の協力のもと、いじめのない学級経営に努め、楽しい学校生活を送るためのアンケートやいじめアンケート・教育相談の実施により、職員間で共通理解を図り、いじめのない学級づくり、早期発見・早期対応に努め、学校全体でいじめ対策に取り組む。 ②いじめ等対策委員会を設置し、組織的に対応し早期解決を図るとともに、定期的な児童指導報告等を通し学年・学級の実態を把握し、いじめの起こらない環境づくりに努める。 ③携帯電話やメール等、情報モラル教育の強化に努めるとともに、「いじめゼロ強調週間」における取組やいじめに関する各種だより、「宮っ子心の教育」に係る児童会主体の活動のさらなる充実を図る。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・日々の細やかな観察やアンケートにより、児童の十分な実態把握や早期対応・指導をすることで安心感のある環境をつくることのできた。 ・児童指導報告を随時行い、指導方針の共通理解を図り、継続的に指導を行うなど、継続的対応を図ることができた。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・次年度も継続して取り組んでいくとともに、学校での取組を保護者にも知らせる機会を増やすよう努める。</p>
<p>A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】保護者 90%</p>	<p>①学習状況調査やアンケート等の児童の実態から、各教科・各種年間計画を見直し、自校化を図る。 ②学校評価・学校行事アンケート等により、児童や保護者の願いを生かした、よりよい学校行事・学年行事・学習活動を実施する。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・計画通りに良好に実施することができた。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・地域や地域学校園との連携を図り、学校行事の適切な実施を図る。 ・行事等の反省をもとに次年度の計画に生かしていく。</p>

<p>A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。</p> <p>【数値指標】保護者 90%</p>	<p>①オープンスクール・土曜授業や学年行事など機会をとらえて、保護者や地域の方に学校を公開する。</p> <p>②各種だよりを定期的に発行し、それをHPで公開する。</p> <p>③PTA 運営委員会や地域協議会において、学校の取組を説明したり、意見交換したりして、学校の現状や課題について共通理解を図り、改善策を考え実践していく。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンスクールやPTAの講演会等の機会を捉え、学校の様々な取組について説明した。</li> <li>・学校ホームページを利用して、学校の情報を提供した。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも開かれた学校づくりを目指し、保護者に情報を提供していく。</li> </ul>
<p>A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。</p> <p>【数値指標】保護者 90%</p>	<p>①地域協議会等と連携を図り、新たな地域人材の募集などを行いながら、学校支援ボランティア（地域探検の補助やボランティアティーチャー、学習支援など）等を活用した授業を計画的・継続的に実施する。</p> <p>②地域の県立博物館・中央公園・市立図書館・文化会館・気象台等の文化施設を積極的に授業に活用する。</p> <p>③企業等との連携を図った体験型学習を積極的に実施する。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館や中央公園、気象台など地域施設を活用した学習を計画的に行った。</li> <li>・出前授業の活用を図り、オープンスクールで広く家庭や地域にも公開した。</li> <li>・読み聞かせ、家庭科等の学習ボランティア活動が計画的に実施できた。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後とも学習ボランティアの活用を図る。</li> <li>・地域の人材や教育資源の有効活用を図る。</li> </ul>
<p>A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。</p> <p>【数値指標】教職員 90%</p>	<p>①縦割り班での清掃指導の充実を図ると共に、学年集会や学級活動において発達段階に合わせた清掃の仕方の指導を行う。</p> <p>②特別教室の備品などを整理整頓し、学習しやすい環境を作る。</p> <p>③日常的に校内巡視を行うと共に定期的な安全点検を実施し、安全な学習環境づくりをする。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃班の打合せで清掃の仕方を指導することで清掃の仕方が身に付いてきた。高学年が低学年に清掃の仕方を教えるなど、望ましい姿が見られる。</li> <li>・特別教室の整理整頓が進んだ。</li> <li>・定期的な安全点検により、迅速な修繕が行われた。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用途の表示をし、使いたいものがすぐ使えるよう、特別教室のさらなる整備を行っていく。</li> </ul>

<p>A10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。</p> <p>【数値指標】教職員 90%</p>	<p>①中学校教員による6年生への乗り入れ授業の実施や全校一斉の進学先中学校訪問により進学への不安解消や希望・期待感を高める。</p> <p>②小中合同の取組を行う。(あいさつ運動・給食後の歯みがき・目の体操・サーキット運動・図書館だよりの発行等)</p> <p>③学校園一斉のお弁当の実施や食育だよりの発行、共通献立の実施等を行う。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中合同のあいさつ運動やお弁当の日、相互乗り入れによる授業等で、地域学校園の取組を行った。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <p>今後とも小中の連携を深め、新しい方向性を含めて、9年間を見通した計画を検討していく。</p>
<p>A11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。</p> <p>【数値指標】教職員 85%</p>	<p>①学校スタッフの職務と勤務について、教職員で共通理解を図る。</p> <p>②職務内容について、適宜、学校スタッフと確認し、教職員と連携を深めて活動できるようにする。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校スタッフの活用に努めた。業務の縮減については今後も工夫・改善を要する。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務縮減の方向を目指す。</li> </ul>
<p>A12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図れている。</p> <p>【数値指標】教職員 90%</p>	<p>①共通理解のための打合せ等の時間の確保に努める。</p> <p>②学校スタッフの職務に応じた指導計画の立案に努め、役割を明確にして児童の指導にあたる。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた時間の中で、可能な限り時間を確保し、共通理解を図ってきた。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑なコミュニケーションのもと、共通理解をさらに深められるよう努める。</li> </ul>
<p>B1 学校・保護者・地域が一体となって、読書活動の充実に努めている。</p> <p>【数値指標】児童 80%</p>	<p>①週2回、クラスごとに落ち着いた雰囲気朝の読書を行うとともに、図書室利用の時間の活用を工夫する。</p> <p>②各学年オープンスペースへの読書コーナーを設置し、読書に親しめる環境を作る。</p> <p>③図書委員や保護者・地域ボランティアによる読み聞かせを月1回実施する。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数値目標には達しなかったが、昨年度に比べると約10%向上した。</li> <li>・読み聞かせを楽しみにしており、集中して聞く雰囲気が出た。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央図書館の利用は、学習を進めるうえで効果的なので、今後も継続していく。</li> <li>・辞典の使い方や図書資料での調べ方等について学校図書館司書を授業に活用し、図書室をさらに利用できるようにする。</li> </ul>

教育活動の状況	<p>A13 児童は、進んであいさつをしている。</p> <p>【数値指標】教職員 85%</p>	<p>①あいさつボランティアや委員会、学級等で自主的な活動の推進を図るとともに、あいさつ名人の紹介等で挨拶への関心を高める。</p> <p>②あいさつ運動の様子をたより等で周知し、家庭にも協力を呼びかける。</p> <p>③日常的に呼名に対する返事等の指導の徹底を図る。</p> <p>④宮の原地域学校園全体であいさつ運動を実施する。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>・朝のあいさつ活動やあいさつ名人による朝会での呼びかけ等を通し、挨拶への意識は高まってきた。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>94.3</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>76.0</td> </tr> <tr> <td>地域住民</td> <td>92.9</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>94.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【次年度の方針】</p> <p>・学校での挨拶の習慣は身に付きつつある。家庭や地域にも協力を呼び掛ける。</p>	対象	達成率	教職員	94.3	保護者	76.0	地域住民	92.9	児童生徒	94.1
	対象	達成率												
	教職員	94.3												
保護者	76.0													
地域住民	92.9													
児童生徒	94.1													
<p>A14 児童は、正しい言葉づかいをしている。</p> <p>【数値指標】教職員 80%</p>	<p>①日常の言葉づかいや敬語の使い方等の指導を全職員共通理解のもと、その場その場での継続的な指導を行う。</p> <p>②職員室の出入りの場や授業の発表等で正しい言葉づかいを指導する。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>・職員室への入室時や来客への対応など、時と場に応じた言葉づかいの指導を継続的に行うことで、児童の意識付けを図ることができた。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>94.3</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>79.7</td> </tr> <tr> <td>地域住民</td> <td>78.6</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>88.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>【次年度の方針】</p> <p>・全ての職員が、同一歩調で学校生活におけるその場その場での指導を継続する。</p>	対象	達成率	教職員	94.3	保護者	79.7	地域住民	78.6	児童生徒	88.0	
対象	達成率													
教職員	94.3													
保護者	79.7													
地域住民	78.6													
児童生徒	88.0													
<p>B2 児童は交通ルールを守って安全に登下校している。</p> <p>【数値指標】地域 90%</p>	<p>①登下校指導を地域・保護者・教職員が一体となって実施する。週1回集団下校を実施する。</p> <p>②交通安全教室を警察スクールサポーター、スクールガードチーフ等の協力を得て、計画的・継続的に実施したり、防犯教室を警備会社と連携して行ったりして、自他の安全を守り、実践的な理解が深められるようにする。</p>	B	<p>【達成状況】</p> <p>・登下校について、困っていること等を担当地区教員とともに解決する時間を定期的に設定することで、安全への意識が高まった。</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教職員</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>保護者</td> <td>79.6</td> </tr> <tr> <td>地域住民</td> <td>92.9</td> </tr> <tr> <td>児童生徒</td> <td>93.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>【次年度の方針】</p> <p>・集団下校の方法を工夫するとともに、今後とも各団体と連携して取組を推進する。</p>	対象	達成率	教職員	100.0	保護者	79.6	地域住民	92.9	児童生徒	93.5	
対象	達成率													
教職員	100.0													
保護者	79.6													
地域住民	92.9													
児童生徒	93.5													

健康・体力	<p>A15 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】児童 90%</p>	<p>①検定カード（水泳・縄跳び・鉄棒）等を活用し、目標を持って積極的に運動を実施し、体力増強への意欲を高めるとともに、検定カードの頑張りを称賛する取組を実施する。</p> <p>②うつつのみや元気っ子プランに基づき、全員が6年生までにミニマムプランを達成できるよう体力向上に努める。</p> <p>③業間・昼休みの時間、自由遊びを奨励するとともに遊具や運動用具の使い方を紹介する。時期によって、昼休みに体育館を開放し、先生の付き添いのもと運動に親しむようにする。</p> <p>④学年ごとにスポーツ大会や元気っ子チャレンジに挑戦するなど、目標を持って運動に取り組みせ、体を動かすことへの意欲を高める。</p>	<p>【【達成状況】】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種検定表を活用し、目標を持って運動に取り組みめた。</li> <li>元気っ子チャレンジへの積極的な参加により、体力向上に努める児童が増加した。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動委員会を中心に元気っ子チャレンジや各種検定に挑戦する場を設定し、目標を持って運動に取り組みせ、体を動かすことへの意欲を高める。</li> </ul>
	<p>A16 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】児童 80%</p>	<p>①毎日の給食指導を着実に実施したり、給食週間の取組の中で好き嫌いや栄養のバランスについての指導を行ったりする。</p> <p>②学級活動や保健などの授業で、食に関する指導の充実を図る。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域学校園における食育だよりを始め、各種だよりの発行やおべんとうの日の実施により、食への関心が高まった。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級活動や保健などの授業で、食に関する指導の充実を図る。</li> </ul>
学習等	<p>A17 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】教職員 90%</p>	<p>①一人一人が自由に発言できるような学習集団作りに努めるとともに、学習活動の中で、小集団での話し合いの場を設定し、発言しやすい環境を作り、コミュニケーション力を育成する。</p> <p>②ねらいを明確に示し、課題への興味関心を高めたり、適切な学習環境を整えたりして、主体的に学習に取り組める授業づくりに努める。</p>	<p>【達成状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中で小集団での話し合いの場を設けるよう意識してきたことにより、話すことへの抵抗感が低くなってきた。</li> <li>めあて→まとめ→振り返りという学習の流れが定着してきた。</li> </ul>  <p>【次年度の方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題の提示や教材の工夫をし、さらに主体的に学習に取り組めるようにする。</li> <li>新教育課程の円滑な実施のため、主体的、対話的で深い学びについての実践研究を行う。</li> </ul>

<p>A18 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】教職員 90%</p>	<p>①みんなの約束「学習編」の徹底を図り、基本的な学習態度の確立に努め、望ましい習慣を習得できるよう繰り返し丁寧に指導する。 ②発達段階に応じた「話し方」「聞き方」の指導や言語活動ができるようにする。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・みんなの約束「学習編」の共通理解に基づく指導が行われ、基本的な学習習慣につながった。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・学業指導の充実を図り、学びに向かう集団作りに努める。</p>
<p>A19 児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。 【数値指標】児童 80%</p>	<p>①地域及び関係団体の会議等に学校からも積極的に参加するなどして連携を深め、児童への指導に生かす。 ②地域や関係団体との行事について、学校からも児童に積極的な参加を呼びかける。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・道徳の授業などでも地域活動へ参加することの良さを指導した。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・今後も地域との関わりの大切さについて指導する。</p>
<p>B3 児童は地域や学校のために積極的に働いている。 【数値指標】児童 80%</p>	<p>①校外の清掃活動として、なかよし通りや中央公園の「クリーン活動」を実施し、人のために働く喜びや地域への愛着を高める。 ②保護者とともに、愛校の日の清掃活動を実施する。 ③毎日の縦割り班清掃にめあてを持って取り組めるようにする。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・班長を中心に児童同士での清掃活動の振り返りを行った。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・縦割り班清掃等、各種活動にめあてを持って取り組めるようにする。</p>
<p>本校の特色・課題等 B4 教職員は、ほめて伸ばす指導に努めている 【数値指標】児童 80%</p>	<p>①長所を伸展させるという視点に立ち、児童のよさや得意なことを見つけ、それをほめて伸ばす指導を行う。 ②「まごころカード」を活用し、児童のよさや頑張りを積極的に称賛するとともに、豊かな心を育てる小さな親切運動の推進を図る。 ③学校生活における児童の頑張りの活躍を認め、賞賛する表彰制度を設けたり、ホームページや各種たより等を利用したりして家庭や地域に知らせる。</p>	<p><b>【達成状況】</b> ・「まごころカード」の活用や帰りの会等での称賛を保護者に連絡するなど、よさを認め、伝えることができた。</p>  <p><b>【次年度の方針】</b> ・どの学年でも児童のよさを認め、称賛し、自己肯定感を高める指導を継続していく。</p>

## 〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

### 1 教育活動全体の状況

- ・全体アンケートでは、指標を達成できた項目は23項目中21項目であった。昨年度と比較して、特に保護者・児童に数値が向上している項目が多い。
- ・市全体の小学校の結果と比較すると、肯定的回答率は、ほぼ同等かやや高い傾向の結果であった。
- ・アンケート全体では、昨年度よりも多くの項目にわたり、教職員、保護者、地域、児童ともに90%を超える肯定回答率で、高い評価を得ている。

### 2 学校運営の状況

- ・指標の目標達成については、良好な結果が得られている。「多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている」については、働き方改革の視点からも、今後、改善を検討していく必要がある。
- ・学校・学年だよりやホームページ、教育連絡日や土曜授業の公開等を通して保護者や地域への情報発信に努めている。
- ・「学校・家庭・地域・企業等との連携を図った学校づくり」の項目は、すべての評価対象で90%を超えている。土曜授業での企業や地域を招いての授業も回数を重ね理解や周知が進んでいる。今後とも地域協議会の学校教育支援部会と連携し、各種ボランティア等を活用した学習や地域の文化施設を積極的に活用した授業を計画的・継続的に実施したい。

### 3 教育活動の状況

#### ①生活

- ・「挨拶」に関する肯定的回答率は教職員・児童・地域は90%以上である。保護者は76%であるが、昨年度から4.3%向上している。今後も家庭・地域と連携して気持ちの良い挨拶ができるように指導していく。
- ・「言葉づかい」に関する肯定的回答率は、すべての評価対象で向上している。今後も時と場に応じた言葉づかいの指導を継続していく。
- ・「いじめが許されない行為であることへの指導」については、教職員、児童ともに95%を超えている。保護者は84.5%であるが、昨年度から大きく向上している。今後も学校全体の組織的ないじめ対策をさらに推進し、いじめ撲滅への取組を推進していく。

#### ②健康・体力

- ・「運動する習慣」に関する児童の評価は91.2%で昨年度を上回っている。自由遊び・各種検定の奨励、ミニマムプラン・元気っ子チャレンジへの意欲的な参加、運動委員会による講習会等を通して、進んで運動に親しみ、体を動かしている児童が増えてきている。引き続き運動に慣れ親しむ場を設定し、参加者を増やしていく。
- ・「好き嫌いなく給食を食べているか」の評価は、児童は95.2%で指標を15.2%上回っている。保護者の評価も80.8%で、昨年度を8.1%上回っている。食育だよりやおべんとうの日の取組で家庭の協力を得られた成果と考えられる。引き続き家庭の協力を依頼するとともに、給食指導や給食週間等を通して、栄養バランスについての指導を行っていく。
- ・児童の登下校については、ボランティアの方々を始め保護者も組織的に見守ることで、地域の肯定的回答は92.9%となっている。保護者も昨年度から4.6%向上している。今後も学校・家庭・地域で連携して指導の充実に努める。

#### ③学習

- ・「分かりやすい授業やきめ細やかな指導」、「児童の授業に対する主体的な取組」、「落ち着いた学習への取組」で、保護者・児童とも昨年度を上回っている。ねらいを明確にした授業づくり、課題提示の工夫、ねらいに即した振り返りの実施等により、学習内容の定着、学力向上にさらに努めていく。
- ・落ち着いた学習への取組については、学業指導のさらなる充実を図り、「みんなの約束（学習編）」に基づき、学びに向かう集団の育成に努めていく。また、家庭学習の習慣化の充実を図る。

#### ④本校の特色

- ・「読書活動の充実」については、児童の評価は73.5%で、昨年よりも10%以上向上している。今後も、図書室の活用や朝の読書タイム、読み聞かせ、お話会、学校図書館司書の活用や調べ学習などを通して本の有効活用をさらに進めていく。
- ・「学校や地域のために働く」の児童の評価は87.0%で昨年度を上回っている。また、市全体項目の「地域のボランティア活動や行事に参加している」の児童の評価は91.2%で市を上回っている。愛校の日の清掃活動や「クリーン作戦」の活動を通して、地域の方から感謝の言葉をいただき、人のために働くことの心地よさや感謝される喜びを味わうことができた。今後とも継続して実施していく。
- ・「ほめて伸ばす指導」についての児童の評価は94.2%で、昨年度を上回っている。保護者の評価も89.5%で5%以上向上している。今後とも、まごころカードや帰りの会での称賛、良さを認めた言葉かけなど、児童を認め励まし、自己有用感や自己肯定感の育成を目指す指導に努めていく。

## 6 学校関係者評価

- ・全体的に保護者の意識向上も見られて良かった。
- ・昨年度、数値が低かった「いじめ」や「読書」に関する項目の肯定的割合が大きく向上している。早期発見・早期対応に努めた学校の取組が評価に表れている。また、読書ボランティアの協力を継続することで更に向上すると良い。
- ・地域と学校の交流が盛んで、学校と地域の深まりが感じられる。地域は、子どもたちのために安全活動・学習活動に積極的に参加し、学校も文化祭などで地域とともに事業を実施するなどしており、A8「連携・協力を図った学校づくり」の結果に表れている。
- ・地域と関わり、多くの人に支えられている取組を保護者に伝えることがPTAの役割と考えている。保護者の認識を深めることが大切である。
- ・大人のコーディネートが必要な時代。活動の工夫をしながら子どもの活動を支援していきたい。
- ・保護者が忙しく、地域と交流する活動の活発さを保護者が体感しにくいこともあるのではと思われる。学校公開や地域合同行事などの機会を捉えて地域との交流に触れる機会を増やしていけると良いと思われる。
- ・B2「安全な登下校」について、地域全体の意識を高めるために、今年度も「子どもの見守り活動強化月間」の一斉下校日を地域全体に呼びかけて、地域全体で子どもたちの見守りを行うことを継続する。

## 7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- ・今年度は23項目中、21項目で指標を達成でき、昨年度を上回ることができた。次年度も引き続き、学習環境や生活環境を整えて分かりやすい授業や一人一人へのきめ細やかな指導の推進に努め、児童の自己肯定感を高めるとともに、学習の基礎・基本の定着を図り、確かな学力と豊かな心、健やかな体づくりに努めていく。
- ・学校全体の組織的ないじめ対策をさらに推進し、いじめ撲滅への取組を推進していく。
- ・本校の特色である、「ほめて伸ばす指導」の充実に努め、児童が自信を持って学校生活が送れるようにする。
- ・学校や地域のために働く等の活動の充実を図り、人の役に立つ喜びを感じられるようにする。
- ・地域学校園の指導方針に基づき、小中で一貫した取組を行うとともに、保護者や地域とも連携し活動の充実を図る。